

第②類医薬品

くしゃみ・鼻水・鼻づまりに

鼻炎用内服薬

パミコール「鼻炎」K錠

塩酸ブソイドエフェドリン+カンゾウ末配合

●パミコール「鼻炎」K錠は、塩酸ブソイドエフェドリンをはじめとする各成分と炎症をおさえるカンゾウ末がすぐれた効果を発揮し、アレルギー性鼻炎のくしゃみ、鼻水、鼻づまり等の不快な諸症状を緩和します。

⚠

使用上の注意

❌

してはいけないこと

[守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります]

1. 次の人は服用しないでください
- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 次の症状のある人。
前立腺肥大による排尿困難
- (3) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、甲状腺機能障害、糖尿病
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
- 他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬等）、胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
- (眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
4. 長期連用しないでください

👤

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。
高熱、排尿困難、むくみ
- (6) 次の診断を受けた人。
緑内障、腎臓病
- (7) モノアミン酸化酵素阻害剤（セレギリン塩酸塩等）で治療を受けている人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい、不眠、神経過敏、頭痛
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- 口のかわき、眠気、便秘、目のかすみ

4. 5～6日間服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻水、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭が重い



用法・用量

次の1回量を水又はお湯で服用してください。
ただし、服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	成人(15才以上)	7才～14才	7才未満
1回量	2錠	1錠	服用しないで ください
服用回数	1日3回		

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してください。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分・分量 6錠中

はたらき	成 分	分 量
アレルギー症状(くしゃみ、鼻水等)をおさえます	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	6mg
鼻粘膜の充血・はれをおさえ、鼻づまりを改善します	塩酸ブソイドエフェドリン	180mg
鼻水・なみだ目をおさえます	ベラドンナ総アルカロイド	0.6mg
鼻粘膜の炎症をおさえます	カンゾウ末	1,200mg
鼻炎に伴う頭重をやわらげます	無水カフェイン	120mg

添加物：乳糖水和物、タルク、クロスカルメロースNa、ステアリン酸Mg

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 開封後は湿気をおびやすいので、アルミ袋の切り口を折り返して保管してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

米田薬品株式会社 お客様相談窓口

電話 06-6562-7411 受付時間 10:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



米田薬品株式会社
大阪市浪速区塩草3丁目2-2